

④令和 3 年度保健事業の重点事業（案）について

国民健康保険特定健診未受診者対策 《令和3年度の主な取組(案)》

※R2の実績は、加賀市国民健康保険保健事業等実施計画(後期計画)で示すため、省略する。

新 1) 不定期受診者への未受診者勧奨通知(委託事業)

【目的】 不定期受診者を定期受診につなぎ、リピーター率の向上を目的とする。

【対象者】 不定期受診者(約4,000名)

(過去5年間に1~4回、特定健診を受診したことがある者)

【方法】 対象者個人の健診結果や問診回答に基づく生活習慣改善のためのアドバイスが記載された「個別勧奨シート」を作成送付する。



継 2) 40歳・65歳の健診費用無料を継続

拡 3) 保健推進員による未受診者受診勧奨訪問

【目的】 新規受診者の向上及び継続受診の定着化を目的とする。

【対象者】 令和3年度に以下の年齢に達する者の内、未受診者(約500名)

・40歳、65歳

・41歳、66歳(令和2年度の受診勧奨者であり、継続受診をねらう)

▶参考(無料対象者の継続受診状況)

年度(2年連続)	40歳		65歳	
H29年度→H30年度	14人/31人	45.2%	174人/219人	79.5%
H30年度→R元年度	10人/28人	35.7%	145人/199人	72.9%

新 4) 特定健診受診へのインセンティブ

- 【目的】 新規受診者を増やすことを目的とする。
- 【対象者】 過去健診未受診かつ未治療者(約5,500名)のうち、新規受診した人約500人
- 【方法】 初めて令和3年度の特定健診を受診した場合(健診無料対象者は除く)、もれなく全員にクオカード(500円分)をプレゼント!



強 5) 医療機関における検査データ提供の強化

- 【目的】 かかりつけ医からの治療中の人の健診等検査データ提供を高める。
- 【対象者】 治療中の健診未受診者 約3,700人の内、健診項目と同等の検査データが揃う人
- 【方法】 ①DHパイロット(個人の医療・健診・介護情報を経年的に一元的に閲覧・抽出分析できるソフト)を活用して未受診者リストの抽出・作成を行い、医療機関ごとにリストを配布し、健診等検査データ提供を依頼する。
②介護予防チェックリストにおいて、特定健診等検査データ提供同意者のデータ提供をかかりつけ医に依頼する。

1) 受診しやすいがん検診体制

(1) 検診実施回数を増やす

① 肺、胃、大腸がん: 45回→50回、女性がん: 40回→45回

② 休日がん検診13回→16回

▶参考(65歳受診料無料対象者の大腸がん検診受診状況)

(2) 65歳全がん検診受診料無料

65歳	対象	受診者数	内、国保	受診率	※受診率 見込(全数)
R2実績	906人	150人	87人	16.6%	8.4%
R3計画	895人	250人	145人	27.9%	8.9%

2) 未受診者への対策

(1) 未受診者への勧奨

【目的】65歳より死亡率が高まり、

手軽に検診ができる大腸がん検診受診者を増やす

【対象者】65歳(受診料無料対象者)で大腸がん検診未受診者

【方法】未受診勧奨通知とともに採便容器を送付し、受診につなげる。
700個/895人(予定)

3) 魅力ある健診体制

(1) レディース健診の増設 7回→10回

(2) 医療センターでの休日検診の拡大 年間5回→7回

(3) 明治安田生命(健康づくりに関する連携協定 R2.10)との協働事業
検診会場における血管年齢測定



▶検診会場における血管年齢測定
(明治安田生命と協働実施)
3会場 194人

4) 地区組織等と連携した健診の周知の強化

まちづくり推進協議会、保健推進員、労働基準監督署、商工会議所、明治安田生命等との連携・協力による周知

歯の健康づくり対策

《令和2年度の主な取組》

歯周病検診

【対象者】(集団)19歳以上の加賀市民
(個別)30歳以上の加賀市民 R1年度開始

【実施時期・会場】

(集団)6月 歯と口の健康週間行事 コロナで中止
11月 糖尿病週間行事 コロナで中止

(個別)7~12月 26医療機関

【受診料】無料

【周知の工夫】個別の案内封筒に歯周病検診無料と表示

歯周病検診	H30	R1	R2
対象者数	57,750	57,331	56,661
受診者数	87	562	723
受診率	0.2%	1.0%	1.3%

▶集団検診は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となったが、医療機関での受診者数が前年度と比べ、増加した。

こころの健康づくり対策

《令和2年度の主な取組》

- 1) 対面型相談支援事業: 電話・面接・訪問・メール 約300件(R3.1末現在)
- 2) 人材育成事業(ゲートキーパー講座): 住民向けゲートキーパー講座1回実施(R3.1末現在)
- 3) 普及啓発事業: 講演会 コロナにより中止
 - (1) 自殺予防週間における自殺予防街頭キャンペーン(アビオ・イオン)
 - (2) 自殺対策強化月間等 相談窓口チラシ設置
- 4) 若年層へのこころの健康づくりの普及
 - (1) 母子健康手帳交付時による相談窓口カード配布。成人式での配布は中止
 - (2) 市内中学校においてSOS出し方教育を実施(東和中 R2.11/12 片山津中 R3.1/18)
- 5) 計画推進事業(連携事業) 文書にて計画の進捗状況報告予定



こころの相談窓口カード



歯、こころの健康づくり対策 《令和3年度の主な取組(案)》上記内容を継続実施

高齢者の保健事業及び介護予防の一体化事業の実施

《令和2年度の主な取組》

【概要】

健康保険法一部改正を受け、高齢者の特性を踏まえた効果的かつ効率的な高齢者の保健事業を、介護保険制度の地域支援事業や国民健康保険等保健事業と一体的に実施する。

令和2年度～開始事業。令和6年度までに全市町村で必須実施。県内では、加賀市、珠洲市のみ実施。

【実施体制】

健康課、地域包括支援センターの4部署による協働体制のもと実施

【実施内容】

1) 高齢者に対する支援

(1) 地域を担当する医療専門職と連携し、支援する。

(2) 片山津圏域をモデル圏域(1圏域)と設定し、委託事業※として行う。

① 個別的支援(訪問指導) 28件

② 通いの場への積極的な関与(健康教育・健康相談) 6か所

※**地域の身近な相談窓口**として、地域密着型サービス事業所である「地区地域包括支援センター(ランチ)」に委託。ランチは市内15か所。

生活圏域の推移

R2見込		R3計画	
圏域数	ランチ数	圏域数	ランチ数
1	2	3	5
片山津	いらっせ湖城 きんめい	片山津 作見 橋立	いらっせ湖城 きんめい さくみ いらっせさくみ はしたて

【令和3年度の主な取組(案)】

1圏域(片山津) ⇒ 3圏域(片山津、作見、橋立)に拡大

禁煙・受動喫煙対策

《令和2年度の主な取組》

1) 敷地内・屋内禁煙シール、禁煙ポスターによる周知

【実施内容】受動喫煙対策と禁煙シール等の配布をホームページに掲載

2) 保健推進員による受動喫煙防止推進活動

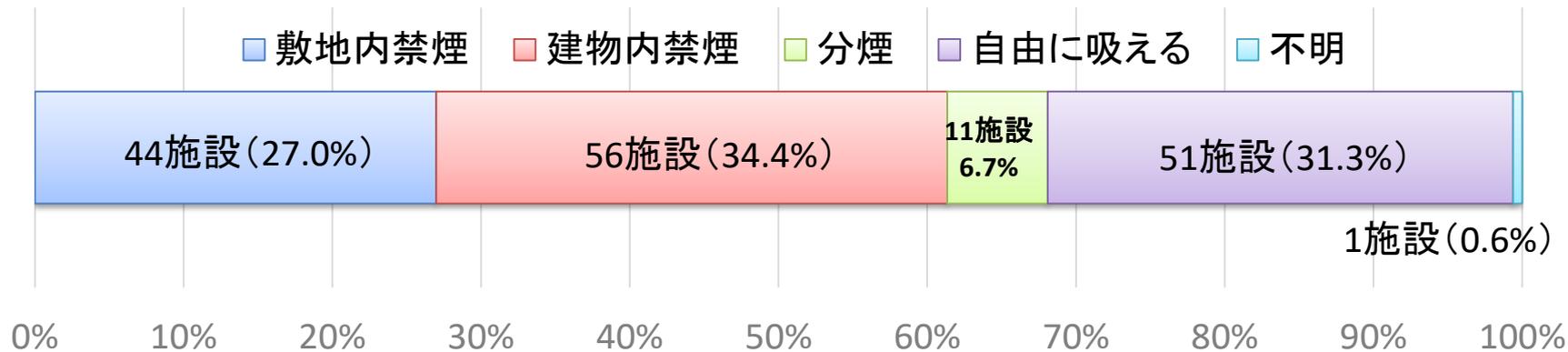
【実施内容】町集会場の禁煙状況調査の実施

保健推進員の住んでいる163か所の町集会場の喫煙状況調査と啓発普及を行い、各地区区長等へ結果を報告し、敷地内禁煙等のシールを配布した。

【結果】約6割が建物内禁煙・敷地内禁煙であった。



▶町集会場の禁煙状況調査



継《令和3年度の主な取組(案)》 上記内容を継続実施

健食健歩プロジェクト事業

※実績は令和3年1月末現在

コロナ禍での健康づくりを応援

《令和2年度の主な取組》

《令和3年度の主な取組(案)》

1) 健康のまちづくり推進

- (1)関係機関と協働でKAGA健康健歩プロジェクト事業の紹介した健康だより(臨時号)を関係機関と協働で作成。
⇒広報に折込(約27,000世帯に配布)
- (2)食による健康づくりの推進
健康食の公募(21品)による食の啓発
⇒2月広報に食育パンフレット折込

継 (1) コロナ禍でも自宅でもできる運動の紹介や健食健歩の事業紹介を行う。

- ①運動習慣パンフレットの作成
⇒全世帯へ配布
- ②こころの健康づくりスローガンポスターの作成
⇒公共施設や市内企業等へ配布

2) 運動による健康づくりの推進

- (1) 定例ノルディックウォーク会
〔加賀市ノルディックウォーク協会委託〕
第3日曜開催
⇒6地区で開催。延べ146名参加。
(5月・9月コロナにより中止)

継 第3日曜に8地区で開催予定

- (2) ウォーキングイベントの開催
〔NPO法人かもママ委託〕
⇒親子行事やまちづくり行事等で
ウォーキング講師を派遣 2回実施

継 年10回予定

- (3) ラジオ体操講座
〔NPO法人かもママ委託〕
 - ①定例ラジオ体操教室〔第3月〕7回実施
(4・5・8・9月コロナにより中止)
 - ②リーダー養成講座 7回実施(9月中止)
 - ③ラジオ体操物品貸与
⇒CD貸与8か所、ラジカセ4か所貸与
 - ④ラジオ体操認定制度 新規0(現20か所)

拡
①年8回延べ600名参加予定(50名/回)
④ラジオ体操ステーション認定制度の緩和
新規のステーションに認定し、ラジオ体操CD等を貸与 R3目標:20か所⇒26か所

健食健歩プロジェクト事業

コロナ禍で
健康づくり
を応援

※実績は令和3年1月末現在

	《令和2年度の主な取組》	《令和3年度の主な取組(案)》
3) KAGAタニタ健康プログラム 会員645人 新規150人	(1)タニタアプリを活用したウォーキングの促進 ⇒新規58人(タニタdeウォーク含む)	継 (1) 継続 拡 (2)タニタdeウォーキング 【概要】1日あたりの月平均歩数が 6,000歩以上 の場合として、 月500円 を支給。 【対象者】19歳以上の加賀市民でタニタ健康プログラム会員 【方法】会員登録時に振込口座を登録し、達成している人には半年単位で入金。
	(2)加賀市の八重の盾(六の盾) タニタdeウォーク 新規94人 【概要】新型コロナウイルス感染症高リスク者への健康づくり促進・免疫力向上による重症化予防対策 【対象】高齢者や基礎疾患のある者 【方法】上記の対象者にかかりつけ医から本事業を紹介し、1日6,000歩以上の歩数継続者には衛生用品として月500円支給。9~11月35名	
	(3)その他 ①21地区会館にリーダーライター設置 ②プールセミナー(加賀市水泳協会の協力) 中央公園会場 3回 ③タニタカフェの実施(タニタメニュー試食会) 1回15名	
4) KAGA健康ポイント事業	【概要】健診、がん検診、健康づくり教室や日々の食生活・運動にポイントを付与し、抽選で景品と交換することで健康づくりの機運を高める。 (1)抽選率のアップ 検査値の改善や8枚以上のカード提出者には抽選率をアップさせる。	継 (1)ポイント付与事業・地域の拡大 【概要】KAGA健食健歩プロジェクト事業、スポーツ推進課事業、介護予防事業、保健推進員等による21地区での健康づくりに資する活動 新 (2)健診受診率向上対策 【概要】国保特定健診の受診者限定に景品交換 [国保予算]